

「第2次草津市農業振興計画に基づく取組予定（基本方針1「農地の保全と生産基盤の強化」）」

※重点事業太字

基本施策	取組事業	前年度審議会における当該年度取組予定	前年度取組実績	前年度進捗状況の考察	当該年度取組予定
効率的な営農環境の整備	土地改良事業の推進				<ul style="list-style-type: none"> 常盤北地区の農地整備事業を進めるため、令和5年度の事業採択申請に向け、地元事業実施委員会と調整を図ります。 馬場・山寺地区基盤整備事業について、県営事業採択に向け、地元事業実施委員会と調整を図ります。
	土地改良施設の計画的な更新				<ul style="list-style-type: none"> 草津用水2期地区事業として、常盤用水路・笠縫用水路の更新工事を進めるための支援を行います。 用水管など老朽化の進んでいる施設の更新事業の需要が高まっていることから、更新事業に対する支援や、補修への補助を行います。
	土地改良施設の適正管理の推進				<ul style="list-style-type: none"> 草津用水土地改良区と連携し、土地改良施設の利用状況や管理体制の現状を把握し、適切な管理・運用を図ります。
計画的な農地保全と活用の推進	優良農地の保全				<ul style="list-style-type: none"> 草津農業振興地域整備計画に基づき、農業振興地域内農用地の無秩序な土地利用や耕作放棄地等による農用地のいか廃を防ぎ、農用地を営農に適した良好な状態で確保するとともに、農業生産の向上を図るための土地改良施設の維持を行うことで、優良農地の保全に努めます。
	有害鳥獣対策の推進				<ul style="list-style-type: none"> 有害鳥獣の捕獲を行う団体や地域と連携し、一斉捕獲、集落環境点検等を行います。 有害鳥獣の捕獲を効率かつ適正に行うため、狩猟免許取得者の確保に向けた免許の取得を支援します。 農作物への鳥獣被害調査を行い、有害鳥獣の捕獲を行う団体と連携して、効果的な捕獲等を行います。
	耕作放棄地の解消				<ul style="list-style-type: none"> 農業委員会と連携し実施している農地パトロールに加え、市民農園化や新規就農者の土地利用等を進めることで、耕作放棄地の解消が図れないか、農業委員会と先を見据えた協議を行います。 農業委員会が保有する耕作放棄地のデータと、建築部門が保有する空家のデータを共有することで、農地付き空家を活用する取組など新たな解決策の調査・研究を行います。
	農地の集積・集約化				<ul style="list-style-type: none"> 農地の賃借を希望される方との相談が円滑にやりとりができる様に、各相談窓口の情報共有を行うとともに、さらなる相談手法について、他市等の事例を調査、研究します。 空ハウスの利活用のための現状の把握と、畑地の利用集積の仕組みづくりを、J A等と連携して他市等の事例を調査・研究します。 老朽化した空ハウスが意欲のある担い手により利活用されるよう、ハウスの撤去処分費に対して支援を行います。
農地の多面的機能の発揮	地域ぐるみで農地保全活動の推進				<ul style="list-style-type: none"> 「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業」を推進するため、新たな活動組織の立ち上げについて、調整および活動に対して理解を深めてもらうため、啓発を行います。
	農地の多様な活用の推進				<ul style="list-style-type: none"> 青花紙の保存・伝承に関する啓発を行います。 立命館大学食マネジメント学部と連携し、草津ブランドの1つであり、草津の伝統農産物である「あおばな」の商品開発等を進めることで、草津ブランドの強化および「あおばな」の保存・伝承に取り組みます。 草津市立長寿の郷ロクハ荘と連携し、草津の伝統農産物である「山田ねずみ大根」を用いたたくあん漬け講習会や、立命館大学食マネジメント学部と連携し、栽培から加工・調理レシピ作りを実施することで、「山田ねずみ大根」の保存・伝承を図ります。 「家庭菜園・ベランダ菜園講習会」をはじめとした各種イベント等を通じて、農地の多面的機能の重要性について啓発します。